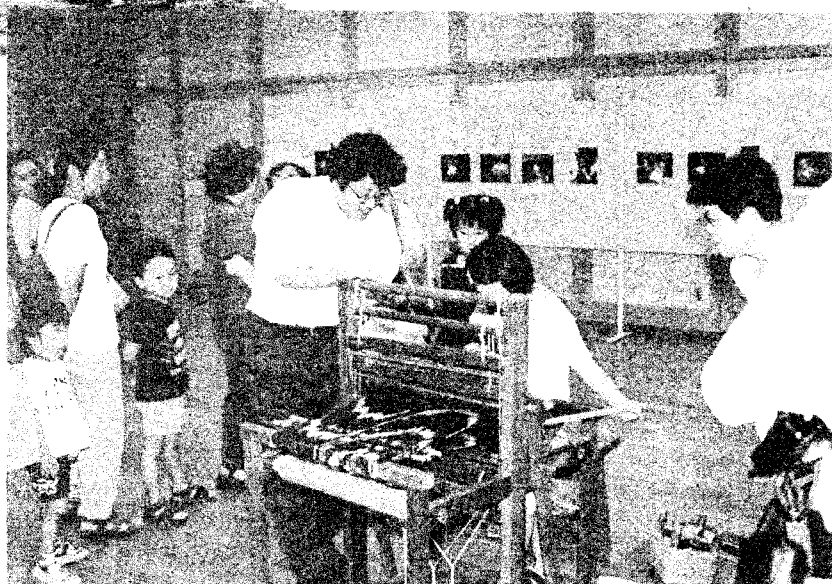
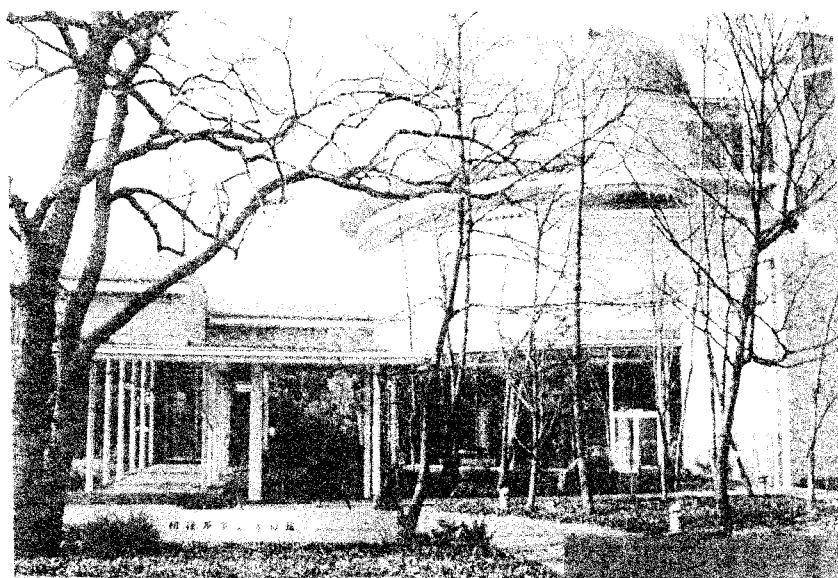


平成12年度 相模原市立博物館 年報

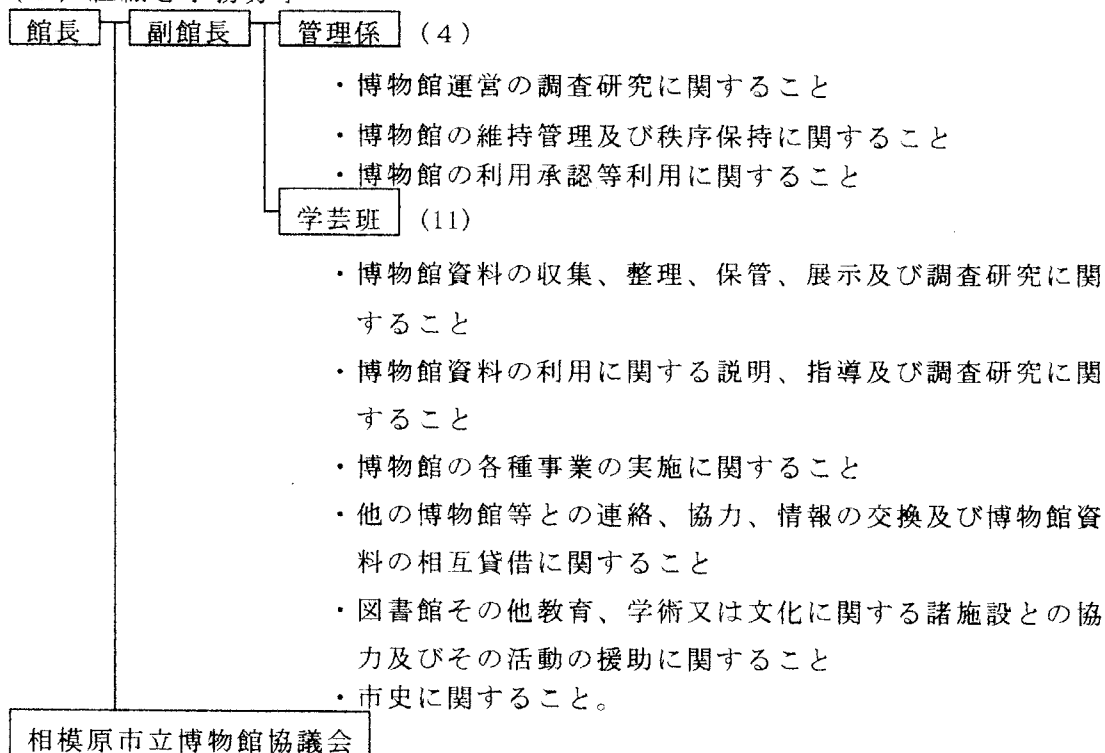


平成13年4月1日
相模原市立博物館

I 管理運営

1 組織及び職員

(1) 組織と事務分掌



(2) 職員(平成13年3月31日現在)

館長 (非常勤)	神崎 彰利
副館長 参事 (兼) 副館長	安立 武晴
管理係 副主幹 (兼) 管理係長	細谷 浩
主 任	鉢村 敏雄
主 任	志田久仁子
主 事	久万 真彦
学芸班 副主幹 (学芸員)	杉本 芳秋 (天文担当)
(学芸班担当)	
指導主事	杉崎 久子 (天文担当)
主査 (社会教育主事)	守屋 博文 (動物担当)
主 査 (学芸員)	浜田 弘明 (地理担当)
主 査 (学芸員)	加藤 隆志 (民俗担当)

主 任（学芸員）	木村 衡	（孝古担当）
主 任（学芸員）	笠原 正則	（天文担当）
学芸員	秋山 幸也	（植物担当）
主 事	福田 豊	（情報担当）
主 事（学芸員）	草薙 由美	（歴史担当）
主 事（学芸員）	金井 憲一	（地質担当）

*なお、受付案内業務は（財）相模原市都市整備公社に委託し9名が配属され、プラネタリウム投影業務の一部は（株）東急コミュニティーに委託し4名が配属されている。

2 博物館協議会

（1）委員（平成12年4月1日現在）

氏 名	備 考
清水 克恵	市立若松小学校教諭
岡 信幸	市立清新中学校教諭
池田 高明	県立大沢高等学校教諭
平賀 友子	市社会教育委員
藤田巳智雄	市文化協会
香村 紘一	会長・市文化財研究協議会
廣田 郁香	市立小中学校PTA 連絡協議会
長田かな子	地域史研究家
松島 義章	副会長・県立生命の星地球博物館嘱託
平林 久	文部省宇宙科学研究所教授

（2）会議

開 催 日	お も な 内 容
第1回 平成12年5月16日（火）	平成11年度事業報告について 平成12年度予算及び事業予定について 答申に係る博物館の考え方について 企画展見学ほか
第2回 平成12年8月4日（金）	川越市立博物館（視察）
第3回 平成12年11月14日（火）	資料の収集保存と保存計画について 特別展見学ほか
第4回 平成13年2月20日（火）	資料の収集保存と保存計画について（継続） 企画展見学ほか

3 施 設

(1) 施設概要

- ・敷地面積 9,999.48㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
- ・規模 地下1階・地上3階建て
- ・建築面積 5,081.03㎡
- ・延床面積 9,510.24㎡

(2) 施設管理

- ・施設の設備管理、警備、清掃業務は外部委託している。
- ・消防訓練 5月9日(火・臨時休館日)、10月17日(火・臨時休館日)、1月26日(金)

4 予 算

平成12年度予算

(単位: 千円)

款項目	科目名	本年度予算額	前年度予算額	比 較	財源内訳
502040	博物館費	334,469	355,916	-21,447	特定財源 17,482 (特財内訳) その他 17,482 一般財源 316,987

節		説 明		
区 分	金 額			
1報酬	4,079	博物館の運営及び維持管理に要する経費		
8報償費	9,296	経費内訳	12年度	11年度
9旅費	1,132	1 博物館協議会経費	518	480
11需用費	87,335	2 施設運営費	129,040	146,026
12役務費	980	(1) 資料収集保存経費	9,112	17,292
13委託料	191,163	(2) 資料調査研究経費	4,994	5,214
14使用料及び賃借料	38,100	(3) 展示・教育普及事業経費	28,720	28,079
18備品購入費	2,209	(4) プラネタリウム事業経費	81,955	90,890
19負担金、補助及び 交付金	166	(5) その他運営費	4,259	4,551
27公課費	9	3 施設維持管理費	199,348	202,970
		4 施設維持補修費	5,000	5,000
		5 一般事務費	563	1,440
		合 計	334,469	355,916

Ⅱ 教育普及

1 入館者数

(1) 平成12年4月1日～平成13年3月31日

総計 111,161人

(2) 各月ごとの詳細は、次のとおり。

月	入館者総数	プラネ総数	一般投影計	全天周映画	学習投影計	特別展総数	星空観望会	講座講演会	プラネ観覧料	開館日	1日平均
12年4月	6,791	2,875	1,043	1,832	-	612	33	29	978,700	26	261
5月	9,569	3,959	1,469	2,117	373	5,691	36	367	1,199,400	25	383
6月	10,995	3,531	1,005	1,366	1,160	5,332	25	347	813,460	26	423
7月	10,995	5,411	1,888	1,723	1,800	716	-	641	1,183,600	25	440
8月	17,238	8,157	4,516	3,641	-	4,806	135	773	2,583,340	27	638
9月	8,579	2,544	1,244	1,007	293	2,961	63	707	784,080	26	330
10月	8,397	3,030	1,144	1,467	419	2,702	-	324	862,600	25	336
11月	12,107	6,253	1,097	1,370	3,786	2,617	-	715	822,500	25	484
12月	5,145	2,130	585	645	900	182	122	273	387,980	23	224
13年1月	6,132	2,782	922	1,032	828	308	76	180	672,100	24	256
2月	7,673	3,211	1,178	1,375	658	3,276	92	363	831,360	24	320
3月	7,540	2,996	1,211	1,202	583	2,455	52	539	802,480	26	290
12年度計	111,161	46,879	17,302	18,777	10,800	31,658	634	5,258	11,921,600	302	368
総計	643,285	285,217	118,937	109,489	56,791	180,376	4,809	22,191	81,588,740	1,603	

7年度	78,395	38,262	16,796	12,688	8,778	22,199	618	836	11,099,520	107	733
8年度	125,599	58,023	26,849	20,571	10,603	36,682	1,237	3,186	18,187,120	300	419
9年度	105,793	43,355	18,654	16,055	8,646	28,388	1,104	3,167	12,233,880	300	353
10年度	107,306	45,038	18,577	17,747	8,714	24,779	551	4,489	12,820,900	299	359
11年度	115,031	53,660	20,759	23,651	9,250	36,670	665	5,255	15,325,720	295	390

2 特別展・企画展・収蔵品展

(1) 企画展「かわらの小石～石から探る相模川の歴史～」

- ①内 容 相模川流域の地学的な特徴とその生い立ち、石と人々の生活などを紹介。
- ②期 間 平成12年4月29日(土)～6月25日(日)
- ③観覧料 無料
- ④入場者 11,635人
- ⑤出版物 ポスター(B2) 500枚、チラシ(A4二つ折り)10,000枚
- ⑥関連事業 5月13日(土)、ワークショップ「石をみがいて文ちゃんをつくろう」、
参加者：9人
5月21日(日)、記念講演会「河原の石の起源を探る」
講師：平田 大二氏(県立生命の星・地球博物館学芸員)
参加者：87人

(2) 特別展「花を描き、花を知る～植物画の魅力～」

- ①内 容 日本の近代植物学の発展に寄与した牧野富太郎などの植物画を展示。
- ②期 間 平成12年7月20日(木・祝)～9月3日(日)
- ③観覧料 大人 300円・中学生以下無料
- ④入場者 6,037人(うち有料大人 4,134人)
- ⑤出版物 図録 1,000部、ポスター(B2) 500枚、チラシ(A4縦)10,000枚
- ⑥関連事業 7月30日(日)、記念講演会「牧野富太郎の植物画」、
講師：里見 和彦氏(高知県立牧野富太郎植物園学芸職員)、
「シーボルトの日本研究を支えた絵師たち」
講師：石山 禎一氏(日蘭学会会員)、参加者：98人
8月5日(日)、植物画入門講座「植物の観察とスケッチ」
講師：豊田 路子氏(植物画家)、参加者：34人

(3) 収蔵品展「職人の道具」

- ①内 容 当館収蔵の鍛冶屋などの職人の道具や、県立歴史博物館所蔵の「神奈川の職人コレクション」からも関連資料を展示。
- ②期 間 平成12年9月15日(金・祝)～10月15日(日)
- ③観覧料 無料
- ④入場者 5,005人
- ⑤出版物 ポスター(B3) 500枚、チラシ(A4縦)8,000枚
- ⑥関連事業 10月8日(日)、記録映画上映会「相模原の職人～下駄作り～」、
講師：小林 梅次氏(前市文化財保護委員)、参加者：33人
10月9日(金・祝)、大山独楽の色付け体験、
指導：播磨 啓太郎氏(大山独楽作り職人)、参加者：25人

- (4) 特別展「幕末・維新の相模原～村の殿様 旗本藤澤次謙と村人たち～」
- ①内 容 市内上相原村の領主であった藤澤氏の足跡を中心に当時の様子を探る。
 - ②期 間 平成12年10月28日(土)～12月3日(日)
 - ③観覧料 大人 300円・小中学生 100円
 - ④入場者 2,942人(うち有料大人1,141人・小人60人)
 - ⑤出版物 図録 1,000部、ポスター(B2) 500枚、チラシ(A4縦)10,000部
 - ⑥講演会 11月3日(金・祝)、テーマ「幕末の旗本～勤王か、佐幕か～」、
講師：神崎 彰利(当館館長)、参加者：171人
11月23日(木・祝)、テーマ「点描・藤沢 次謙」、
講師：安西 勝氏(郷土誌家)、参加者：138人
- (5) 企画展「縄文人の『環境問題』－廃棄・開発・リサイクル－」
- ①内 容 市内外の遺跡資料から縄文人の環境問題と現代のそれを対比。
 - ②期 間 平成13年1月27日(土)～平成13年3月25日(日)
 - ③観覧料 無料
 - ④入場者 6,039人
 - ⑤出版物 ポスター(B2) 500枚、リーフレット10,000部
 - ⑥講演会 3月4日(日)、テーマ「私の中の縄文人」、
講師：大竹 幸恵氏(長門町原始・古代ロマン体験館学芸員)
参加者：106人

3 講座・観望会・その他の事業

I 講座

※講師は、当館館長及び学芸員が行うが、特に外部に依頼したものについては、項目④と付記した。

(1) 民俗講座「フィールドワーク～村を歩く～」

- ①内 容 地域の歴史や文化を実際に現地を歩きながら学ぶ。
- ②実施日 平成12年4月29日(土・祝) から平成13年3月4日(日) まで全12回
- ③参加人数 延べ 387人
- ④外部講師 佐藤 広氏(八王子市郷土資料館館長) / 第1回

(2) 植物学講座「花の観察と植物画」

- ①内 容 描くという行為から、花の仕組み等を学ぶ。
- ②実施日 平成12年5月13日(土)から平成12年5月28日(日) まで全4回
- ③参加人数 延べ 85人
- ④外部講師 豊田 路子氏(植物画家)

(3) 地質学講座「河原の石の起源を探る」

- ①内 容 岩石調査を通じ、流域の地史を学ぶ。
- ②実施日 平成12年5月14日(日)から平成12年6月18日(日)まで全4回
- ③参加人数 延べ 116人
- ④外部講師 平田 大二氏(県立生命の星・地球博物館学芸員)／第2回

(4) 博物館連続講演会「地域を見る眼」

- ①内 容 人文担当学芸員の研究成果の発表と外部講師による概論。
- ②実施日 平成12年5月28日(日)から平成13年3月25日(日)まで全11回
- ③参加人数 延べ 1,291人
- ④外部講師 岡村 道雄氏(文化庁記念物課主任文化財調査官)／第2回
下山 治久氏(中央区文化財調査指導員)／第3回
西川 治氏(東京大学名誉教授)／第4回
福田 アジオ氏(神奈川大学教授)／第5回
長田 かな子氏(元市史料調査専門員)／第9回

(5) セミのぬけがら調査

- ①内 容 市域におけるセミの生息状況をぬけがらを使って調べ考察する。
- ②実施日 平成12年6月25日(日)から9月24日(日)まで全5回
- ③参加人数 延べ 260人

(6) 古文書解読学習会「御用留を読む」

- ①内 容 古文書解読力を高め、地域の歴史を調べることを学習する。
- ②実施日 平成12年7月1日(土)から平成13年3月3日(土)まで全16回
- ③参加人数 延べ 610人

(7) 天文講座「はるかかなたの銀河をとらえる」

- ①内 容 科学的な見方や手法に触れ、天文に親しむ。
- ②実施日 平成12年7月1日(土)から9月2日(土)まで全8回
- ③参加人数 延べ 162人
- ④外部講師 村田 泰宏氏(宇宙科学研究所助手)／第3・4回
平林 久氏(宇宙科学研究所教授)／第5回
朝木 義春氏(宇宙科学研究所助手)／第6回

(8) 考古学講座「広がりの考古学」

- ①内 容 地域形成などテーマに講義と実習で学ぶ。
- ②実施日 平成12年7月2日(日)から平成13年3月11日(日)まで全8回
- ③参加人数 延べ 180人
- ④外部講師 御堂島 正氏(県教育委員会)／第2回
國見 徹氏(大磯町郷土資料館)／第4回

(9) 考古学習会「発掘調査報告書を読もう」

- ①内 容 考古学講座修了生を対象にした学習会。
- ②実施日 平成12年7月2日(日)から平成13年3月11日(日)まで全11回
- ③参加人数 延べ 170人

(10) 地理講座「フィールド調査入門Ⅱ～開拓地を歩く～」

- ①内 容 実際に地域を歩き、景観変化などの地域調査の手法を学ぶ。
- ②実施日 平成12年10月14日(土)から平成12年12月9日(土)まで全5回
- ③参加人数 延べ 125人
- ④外部講師 中里 裕二氏(元博物館資料調査員)

(11) 博物館体験講座「博物館の裏方」

- ①内 容 博物館実習の一般向けで、新たな市民活動を考える契機とする。
- ②実施日 平成13年2月10日(土)から平成13年3月24日(土)まで全7回
- ③参加人数 延べ 119人

Ⅱ 観望会

(1) 星空観望会

- ①内 容 季節に応じた天体の観測により天文知識の普及を図る。
- ②実施日 平成12年4月7日から平成13年3月30日まで毎週金曜日(全26回)
- ③参加人数 延べ 634人

※雨天・曇天時等中止

Ⅲ その他の事業

(1) 自然発見隊「初夏のたんぼと河原の散策」

- ①内 容 新戸・新磯地区で、自然観察をする。
- ②実施日 平成12年6月8日(日)
- ③参加人数 24人

(2) 夏休み子ども学習相談

- ①内 容 小・中学生を対象に夏の自由研究等のアドバイスをする。
- ②実施日 平成10年7月20日(木・祝)から8月31日(木)まで
- ③参加人数 延べ 115人

(3) 夏休み親子石器作り教室

- ①内 容 原始時代と現代の「切る道具」の違いを体験的に学習する。
- ②実施日 平成12年7月29(土)
- ③参加人数 42人
- ④外部講師 御堂島 正氏(県教育委員会)

(4) 夏休み親子天文教室

- ①内 容 親子で望遠鏡を手作りし、実際に月などを観察する。
- ②実施日 平成12年8月5日(土)、6日(日)
- ③参加人数 延べ 148人

(5) 酒まんじゅう作り教室

- ①内 容 地域の伝統食である、酒まんじゅうの作り方について学ぶ。
- ②実施日 平成12年8月21日(日)、22日(日)
- ③参加人数 延べ 64人
- ④外部講師 田辺 波枝氏(市内在住)、金子 キヨ氏(市内在住)

(6) 糸取り・機織り実演会～糸取りや機織りを体験しよう～

- ①内 容 糸取り・機織りの方法を見学するとともに実際に体験する。
- ②実施日 平成12年9月15日(金・祝)、17日(日)
- ③参加人数 延べ 300人
- ④外部講師 大谷 タケ氏(市内在住)

(7) 自然観察会「秋の鳴く虫を観察しよう」

- ①内 容 淵野辺公園周辺で、自然観察をする。
- ②実施日 平成12年10月14日(土)
- ③参加人数 9人
- ④外部講師 高橋 耕司氏(イラストレーター)

(8) 自然観察会「ドングリをさがそう」

- ①内 容 相模原中央緑地、こもれびの森で、自然観察をする。
- ②実施日 平成12年11月26日(木・祝)
- ③参加人数 9人

(9) 河原の小石観察会

- ①内 容 相模川流域の小石を観察し、流域の生い立ちを考察する。
- ②実施日 平成13年3月18日(日)
- ③参加人数 12人
- ④外部講師 河田 清司氏(元通産省工業技術院地質調査研究官)
大野 正一氏(国立極地研究所非常勤職員)

(10) 民俗学講演会「里修験の歴史と展開」

- ①内 容 1部「里修験の歴史」
2部「相模の里修験」
- ②実施日 平成13年3月20日(火・祝)
- ③参加人数 延べ 131人
- ④外部講師 宮本 袈裟雄氏(武蔵大学教授) / 1部
鈴木 良明氏(県立歴史博物館専門学芸員) / 2部

(11) 自然観察会「春咲く花と水辺の生き物を探そう」

- ①内 容 堀之内、滝、水郷田名で、自然観察をする。
②実施日 平成13年3月25日(日)
③参加人数 11人

4 プラネタリウム・全天周映画

(1) 12年度観覧者合計46,879人

※投影内容別は以下記。月別の観覧者については4ページ参照。

(2) 一般投影

ア 内 容 解説員による季節の星空説明と企画番組で構成(所要約50分)

番組名	投 影 期 間
すばる望遠鏡	(平成12年3月18日(土))～6月18日(日)
宇宙からのタイムカプセル	平成12年6月24日(土)～9月3日(日)
月をみる	平成12年9月9日(土)～12月3日(日)
星座をつくる星	平成12年12月9日(土)～13年3月4日(日)
小惑星	平成13年3月10日(土)～(6月17日(日))

イ 投影時間 平日…午後3時50分

土・日・祝日・小中学校長期休み等…午後1時30分と3時50分

ウ 観覧者 17,302人

(3) 全天周映画

ア 内 容 大型フィルム使用の映画作品を上映(所要約45分)

番組名	上 映 期 間
エジプト	(平成11年10月23日(土))～12年4月16日(日)
生きもののちの大移動	平成12年4月19日(水)～10月15日(日)
宇宙に生きる	平成12年10月21日(土)～(4月22日(日))

イ 上映時間 平日…午後2時40分

土・日・祝日・小中学校長期休み等…午前10時50分と午後2時40分

ウ 観覧者 18,777人

(4) 学習投影

ア 内 容 小中学校、幼稚園・保育園の団体観覧用の番組

- 作品 小・中学校向け「月の形と動き」
小・中学校向け「星の動き(夏/冬)」
小・中学校向け「太陽と惑星」
小・中学校向け「太陽系の仲間たち」
小・中学校向け「星の動きと月の形」
幼児向け「うちゅうの七にんきょうだい」
幼児向け「ピーターパンの冒険」

イ 投影時間 事前に利用団体と調整し、主に平日午前中に投影

ウ 観覧者 10,800人

(5) プラネタリウム夜間投影

小中学校の春休み・夏休み・冬休み期間の毎週金曜日に限り、午後6時から
プラネタリウムを投影した。投影回数7回、観覧者計51人。

(6) 出版物

プラネタリウム・全天周映画案内A4パンフレット、B2ポスター…番組別に作成

5 その他

(1) 情報サービスコーナー

ビデオライブラリーの作品年間視聴本数 計 1,575本

CD-ROM文庫のソフト年間閲覧本数 計 153本

(2) 収蔵資料の「ミニ展示」

特別展・企画展の開催期間外に、特別展示室前で資料の展示を行った。

「セミのぬけがら調査」、「最新の画像で見る宇宙」

6 学校と博物館の連携を進める研究会

学校教育での幅広い学習活動のために、博物館の効率的かつ積極的な利用を図
るための連携のあり方を研究・協議した。

(1) 委員（平成12年度）

氏 名	備 考
友添 春樹	委員長・若草小学校教諭
関山 長成	副委員長・上鶴間中学校教諭
大村 和明	東林小学校教諭
木村 毅	大野台中央小学校教諭
椎名 和子	共和小学校教諭
西山 俊彦	作の口小学校教諭
岩堀 洋一	共和中学校教諭
西田 周治	上溝南中学校教諭

(2) 会議

開催日	主な内容
第1回 平成12年7月7日（金）	・博物館の概要について ・研究会設置要綱について ・委員長、副委員長選出 ・研究会の役割と課題

第2回 平成12年10月13日(金)	・平成12年度の学校利用状況 ・他館の学校との連携例 ・平成14年度までの整備条件の検討
第3回 平成13年3月14日(水)	・生涯学習と博物館 ・新学習指導要領における博物館 ・平成14年版「博物館ガイド」の内容検討ほか

7 広報・出版

(1) 刊行物

- ア 特別展・企画展のパンフレット・ポスター等 …各4種(前掲)
- イ 収蔵品展のパンフレット・ポスター …各1種(前掲)
- ウ プラネタリウム及び全天周映画案内パンフレット・ポスター …計6種(前掲)
- エ 博物館NEWS (Vol.19～Vol.22)
- オ 特別展図録
「花を描き、花を知る～植物画の魅力～」
「幕末・維新の相模原～村の殿様 旗本藤澤次謙と村人たち～」
- カ 報告書等
「研究報告第10集」「桐生亮コレクション標本目録」

(2) 有償刊行物一覧(平成13年3月末現在)

有償刊行物については、博物館と市役所情報公開室で販売。

◎ 特別展・企画展図録

書名	発行年月日	販売価格
郷土の巨匠・岩橋英遠展	7・11	1,000
江南の至宝	8・2	1,300
相模原の昆虫～身近にいる小さな昆虫たち～	8・4	350
日本の宇宙開発	8・11	1,000
段丘崖の植物～斜面緑地はいま～	9・4	200
絵図から地形図へ～近代地形図の誕生と発展～	9・7	2,550
太陽系～母なる太陽とその家族を巡る～	9・11	700
相模原が海だったころ	10・7	800
浮世絵名品展	10・9	1,800
水星昆虫の世界～水の中の小さな虫たち～	11・7	1,200
描かれた農耕の世界	11・9	1,500
花を描き、花を知る～植物画の魅力～	12・7	1,200

幕末・維新の相模原～村の殿様 旗本藤澤次謙と村人たち～	12・10	1,500
-----------------------------	-------	-------

◎調査報告書等

書名	発行年月日	販売価格
研究報告第7集1998	10・3	800
研究報告第8集1999	11・3	600
研究報告第9集2000	12・3	550
研究報告第8集2001	13・3	850
資料集 順席（慶応三年）	10・3	800
古山の生業と伝承	10・3	600
大島地区の自然と文化	11・3	900
相模原市作成の地図	11・3	1,000
一般図・主題図・地形図	12・3	1,200
桐生亮コレクション標本目録	13・3	1,150

◎展示解説書

書名	発行年月日	販売価格
相模原市立博物館・常設展示解説書	9・1	1,000

(3) 他の機関等との関連

ア ポスター掲示

前述の各ポスターを、市各機関・近隣博物館へ掲示を行った。

イ 記事提供

広報さがみはら、相模原記者クラブ、その他新聞・雑誌、他博物館等へ記事・ポスターを提供した。

ウ 放送番組ロケ

博物館を紹介する、テレビ・ラジオ番組の取材に応じた。

主な番組内容 NHKラジオ…ラジオあさいちばん「首都圏情報」

テレビ朝日 …「街角」

8 博物館実務実習

学芸員資格習得のための実習として、8月下旬から19名を受け入れた。分野は、歴史・民俗・地理・地質・動物・植物・天文、期間は2週間とした。

9 博物館職員の講師派遣

市内各公民館・小中学校等で実施される講座・研修等について、依頼に基づき博物館職員を講師として派遣した。

原則として、実施日順に、演題、依頼先、月日、場所、担当者を記した。

- ・相模原市新採職員研修「相模原市の歴史」、職員課職員研修室、4月3日、けやき会館、草薙由美
- ・「相模原の歴史」、中ロータリークラブ、4月18日、ベルヴィ相模原、神崎彰利
- ・「大昔の暮らし」、4月25日、上溝小学校教室6年生、木村衡
- ・「大地をさぐる」、5月17日、大野台中央小学校教室6年生、金井憲一
- ・「相模原台地と人々の暮らし」、大和市小学校教育研究会、6月7日、当館、金井憲一
- ・教育研究所講座「博物館と地域学習」、市教育研究所、6月16日、当館、杉崎久子
- ・「ホテルの生態について」、大野南公民館、6月20日、大野南公民館ほか、守屋博文
- ・親子で自然と遊ぶ講座「大豆のはなし」、6月25日、田名公民館、秋山幸也
- ・「星を見よう」、7月13日、鶴の台小学校理科室、杉崎久子
- ・「化石発掘研修」、中津幼稚園、7月20日、野外（相模川）、金井憲一
- ・「星空観望会」、8月10日、星が丘公民館、星が丘小学校校庭、杉本芳秋、杉崎久子
- ・綾瀬市市史編さん室講座「綾瀬の近世」、8月19日、綾瀬市役所、神崎彰利
- ・大沼高齢者学級「相模原の歴史」、9月7日、大沼公民館、浜田弘明
- ・「歴史上の怨霊」、一木会、9月12日、市立図書館、神崎彰利
- ・「社会科学習における博物館の活用」、相模原市立小学校教育研究会、9月13日、当館、杉崎久子、浜田弘明
- ・歴史講座「わがまち相模原」、9月29日ほか、陽光台公民館、浜田弘明
- ・公民館ふれあい自然科学クラブ「相模川を知ろう」、座間市立座間公民館、10月22日、座間公民館ほか、守屋博文
- ・「社会科学習における博物館の活用」、相模原市立小学校教育研究会、11月8日、当館、杉崎久子、浜田弘明
- ・「いろいろな木の実」、大野台小学校3年、11月9日、野外（相模原中央緑地）、秋山幸也
- ・「学校と博物館の連携について」、日本ミュージアムマネジメント学会、11月18日、杉本芳秋、杉崎久子
- ・新磯高齢者学級「新磯歴史講座」、11月22日、新磯公民館、草薙由美
- ・大沼公民館文化講座「最初に相模原に住んだ人々」、11月25日、大沼公民館、木村衡
- ・「相模原の歴史」、11月29日、東林公民館、神崎彰利
- ・「星座観察教室」、11月30日、大沼公民館、杉本芳秋、杉崎久子
- ・「古文書から見た庶民の生活」、座間市市史編さん室、12月2日、座間市役所、神崎彰利
- ・明治大学博物館記念講演会「慶応4年」、12月4日、明治大学博物館、神崎彰利
- ・「星空観察会」、1月24日、谷口小学校校庭、杉崎久子
- ・「冬の星座観察」、1月31日、東林公民館、東林小学校校庭、笠原正則
- ・歴史講座「相模原の街道と宿」、2月1日ほか、相模台公民館、浜田弘明

- ・「総合的な学習における市立博物館の活用」、相模原市立小学校教育研究会、2月14日、当館、杉崎久子
 - ・綾瀬市地域生きがい講座「綾瀬の近代」、綾瀬市、2月28日、綾瀬市大上自治会館、浜田弘明
 - ・研究集会「博物館と学校とのかかわり」、3月25日、県立生命の星・地球博物館、加藤隆史
- ※その他、神崎彰利について

- (1) 相模原市あじさい大学「歴史(1)、(4)」、5月～2月の毎週木曜日実施、あじさい会館
- (2) 明治大学博物館古文書講座、4月～3月の毎月第3月曜日実施、明治大学博物館
- (3) あじさい大学OB会、5月～3月の奇数月に実施、市立図書館

III 資料管理

1 13年3月31日現在の資料点数は、以下のとおり。

博物館収蔵資料点数リスト

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
考古	レプリカ	考古資料収蔵庫等	3	点	4,553
	土器・石器片等	考古資料収蔵庫	121	点	
	橋本遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	846	箱	
	橋本遺跡復元土器	考古資料収蔵庫	190	点	
	古淵B遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	40	箱	
	中村遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	98	箱	
	田名塩田遺跡群出土土器	考古資料収蔵庫	425	箱	
	当麻下溝遺跡群出土土器	考古資料収蔵庫	1,865	箱	
	矢掛久保遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	95	箱	
	矢掛久保遺跡復元土器	考古資料収蔵庫	80	点	
	下九沢下作ノ口遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	20	箱	
	湖野辺山王平遺跡出土土器等	考古資料収蔵庫	650	箱	
	下溝上谷開戸遺跡出土土器	考古資料収蔵庫	120	箱	
歴史	教科書等	古文書収蔵庫	4,414	点	31,002
	古文書等市史資料	古文書収蔵庫	4,753	点	
	古文書等市史資料	特別収蔵庫	21,740	点	
	購入資料	特別収蔵庫	95	点	
民俗・地理	民俗・生活資料	生活資料収蔵庫・大型資料収蔵庫	13,367	点	19,565
	軍事資料	大型資料収蔵庫	812	点	
地質	地図・写真資料	図面保管庫	5,386	点	1,706
	化石資料	地質資料収蔵庫等	188	点	
	岩石・薄片資料	地質資料収蔵庫等	649	点	
	テフラ資料	地質資料収蔵庫等	192	点	
	ボーリング資料	地質資料収蔵庫	323	点	
	砂礫・泥流堆積物資料等	地質資料収蔵庫等	279	点	
	参考資料	地質資料収蔵庫	75	点	
動物	魚類	液浸標本収蔵庫	40	点	29,253
	昆虫類	動植物資料収蔵庫	29,101	点	
	小動物等	液浸標本収蔵庫	99	点	
	鳥類	動植物資料収蔵庫	9	点	
	哺乳類	動植物資料収蔵庫	4	点	
植物	乾燥標本等	動植物資料収蔵庫	15,648	点	2,041
	スライド等	フィルム収蔵庫	2,041	点	
天文資料	図書・報告書等(詳細は別途)	市民研究室等	25,298	点	28,544
	歴史関係図書類	古文書収蔵庫	3,246	点	
合計			132,312	点	

二次資料(図書・報告書等)点数リスト

市民研究室		
考古	5,023	点
歴史	5,251	点
民俗	1,657	点
地理	1,574	点
地質	981	点
動物	1,858	点
植物	313	点
芸術	683	点
博物館	3,458	点
計	20,798	点
天文研究室		
天文	405	点
計	405	点
情報コーナー		
図書	3,910	点
ビデオテープ	185	点
計	4,095	点
合計 25,298 点		

館内収蔵美術品(生涯学習課)

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
美術品	絵画	美術品収蔵庫	376	点	437
	彫刻	美術品収蔵庫	6	点	
	書	美術品収蔵庫	55	点	

2 資料収集・保存

分野	内 容
考古資料	収蔵資料台帳の作成とその検索システムに関するデータ入力作業の実施
歴史資料	新規収集資料を含む、未整理資料の整理
民俗資料	市域の農具等資料の収集、未整理資料カード作成
地理資料	市域の生活資料の収集・整理 戦後都市化関連資料の整理。新聞資料の合本
動物資料	収集資料及び収蔵予定資料（寄贈予定資料）の整理
植物資料	植物標本の作製と整理
地質資料	岩石・化石資料の収集。 寄贈予定資料（火山灰の文献、研究資料）の整理・データ化
天文資料	星雲・星団・太陽画像の撮影 インターネットによる、国立天文台等からの画像収集
情報資料	他博物館より送付されたパンフレット等の閲覧用への整理

3 12年度購入資料

資料名	内 容
地理資料	「横浜近郊外国人遊歩規定範囲図」、「相模国輿地全図」
学術雑誌	考古学ジャーナル・月刊むし・天文月報等の専門雑誌25種 （主に市民研究室で開架）
新刊書籍及び ビデオソフト等	市民研究室・情報サービスコーナーへの配架用として、新刊書 を中心とした書籍71冊、ビデオ7本、CD-ROM12本を購入 した。

4 燻蒸の実施

受入れ資料の燻蒸を7月及び1月に実施した。

5 資料の特別利用

平成12年度の資料特別利用（館外貸出等）について、原則として、日付（期間）順に、資料名、利用種別、期間、申請者、目的の順に記した。

- ・博物館外観写真、館外貸出、6月14日～7月13日、相武台公民館、館報掲載
- ・改良かまど他ポジフィルム、館外貸出、7月14日～9月2日、横浜市歴史博物館、企画展関連出版物掲載
- ・電気炊飯器、オープン他、館外貸出、7月14日～9月2日、横浜市歴史博物館、企画展出版
- ・慶応4年5月「定め」写真、その他、8月15日、寒川町、町史編さん

- ・川漁写真他、館外貸出、8月15日～9月12日、愛川町、歴史展出展
- ・糸取り機の写真、館外貸出、8月25日～9月24日、民間、紙面掲載
- ・化石50点、館外貸出、9月17日～、内出中学校、文化祭出展
- ・展示室写真5点、館外貸出、9月27日～10月26日、民間、紙面掲載
- ・常設展示農機具、撮影、10月6日、個人、カタログ作成
- ・電気炊飯器、白黒テレビの写真他、その他、10月12日、日本新聞教育文化財団、展示パネル掲載
- ・はかま、子ども服ほか、館外貸出、10月21日～10月28日、旭中学校、文化祭出展
- ・猫足膳、館外貸出、10月20日～12月7日、大学、特別展出展
- ・古淵露頭写真、10月31日～11月10日、民間、展示パネル作成
- ・はぎ取り標本、11月9日～11月24日、九沢小学校、理科授業
- ・平成5年相模大野駅周辺模型、館外貸出、11月14日～11月21日、民間、小規模改修事業
- ・ミニカセットステレオ、撮影、11月17日、市青少年課、記念映画作成
- ・トウミ、脱穀機、館外貸出、11月12日、民間、農業まつり出展
- ・相模大野駅周辺写真、館外貸出、11月12日～12月20日、市建築総務課、記念誌掲載
- ・学徒動員資料他、複写、12月4日、海老名市教育センター、海老名市教育史掲載
- ・相模野周辺36ヶ村入会絵図ほか、館外貸出、12月16日～1月31日、民間、挿し絵
- ・鏡台、裁縫箱ほか、館外貸出、12月15日～12月18日、民間、テレビ番組収録
- ・清兵衛新田開拓農家写真、館外貸出、12月19日～1月31日、民間、図版掲載
- ・回転まぶし写真、複写、12月20日、民間、広報紙掲載
- ・平成5年相模大野駅周辺模型、館外貸出、1月10日～2月7日、民間、小規模改修事業
- ・糸車、館外貸出、2月20日～2月23日、大野台小学校、国語授業
- ・糸車、館外貸出、2月20日～2月23日、中央小学校、国語授業
- ・兵器學教程第1巻ほか、閲覧、3月15日、個人、研究調査
- ・ミニエー弾頭、撮影、3月16日、個人、研究調査

IV 調査研究

調査分野 及び調査者	内 容
考古資料の調査 木村 衡	博物館開館以後発掘された資料の調査 東国における仏教関係遺跡と奈良三彩陶器との関係に関する 調査・研究
歴史資料の調査 草薙 由美	旗本藤澤志摩守次謙に関する資料調査 市域近世村落を中心とした古文書等歴史資料調査

民俗資料の調査 加藤 隆史	収藏品展に係る職人の道具についての調査 講中所蔵の諸記録に関する調査
地理資料の調査 浜田 弘明	生活資料の分類及び収集、展示に関する調査 相模大野駅周辺の景観調査
動物資料の調査 守屋 博文	相模川水系水生昆虫生息調査…生息状況把握と二次資料化 昆虫生息調査…市域の昆虫類生息状況調査
植物資料の調査 秋山 幸也	市内における高等植物の分布状況の調査 植物研究史における植物画資料の役割についての調査
地質資料の調査 金井 憲一	相模川流域の露頭調査と写真撮影及び河川礫・岩石調査 薄片資料の製作
天文資料の調査 杉本 芳秋 杉崎 久子 笠原 正則	ふたご座YY星の光電測光観測 小学4年・6年の天文意識調査

相 模 原 市 立 博 物 館

発行：平成13年4月1日

住所：〒229-0021 相模原市高根3-1-15

TEL：042-750-8030 FAX：042-750-8061

<http://www.remus.dti.ne.jp/~sagami/index.htm>